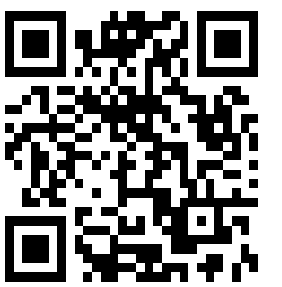




国会見学お待ちしております！

全国区・参議院議員

みつこ



7月 25 (火) と 27 (木) 8月 1 (火)

夏休み子ども歓迎、昼食自己負担、予約制です。

石井苗子

国会事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 1115 号室 メール mitsuko_ishii02@sangiin.go.jp HP http://ishiimitsuko.com/



NHK国会中継

総理大臣と政策論

石井苗子議員はNHK国会中継の決算委員会締めくくり総括審議で安倍総理ら関係大臣と政策論を展開しました。

労働力不足の課題

有効求人倍率が1.48倍となり、バブル期を超える水準となるなか、宅配業者では人手不足を補うために配送料の値上げや配送時間の変更を余儀なくされ、外食チェーン店では営業時間の短縮を迫られるなど人手不足が続いています。

石井議員はそもそも論として、1995年に8720万人いた生産年齢人口(15〜64歳)が2015年には1000万人減り、7730万人に減少する試算を引用し日本の労働力不足の危機的状况を提示。

労働力不足を解消するひとつの政策として石井議員が注力する日系4世入国容易化法案の是非を総理に問いました。

総理は「石井議員がこの問題に建設的に取り組んでいることに敬意を表

したい」と答弁した上で「日系人の方々は、わが国を祖国とする同胞であり、そして一般的に日本に親戚の方も多く、日本社会と特別な関係にありません。(中略)彼らの日本への熱い思いに私たちも答えていく必要がある。」と述べ、労働力不足を解消する一助として同法案への賛意を示しました。

児童福祉法改正 虐待の疑いで全国の警察が昨年1年間に児童相談所(児相)に通告した18歳未満の子どもの数は、前年比46.5%増の5万4227人に達しました。虐待で苦しむ子供たちが児童相談所でいったん保護されても、その後帰宅すれば再度虐待を受けてしまうことが問題となっています。

日本維新の会は毎年、政府予算を詳細に見て重複した予算のあぶり出しや節約ができる事業の洗い出しをしています。その結果1兆2000億円削減できると算出。

問題は解決の糸口は特別養子縁組、つまり虐待を受けた子供を戸籍上「実子(じっし)」として受け入れる考えです。実は、フランスやイギリスでは、里親のもとへ行く子供は8割以上とされ「今そこにある命」を未来の活力に変えていく社会的な仕組みがあります。

一例としてTPP対策が盛込まれた土地改良予算の矛盾点を取りあげ、農業人口は年々減少し耕地面積も減少するなか、土地改良予算が年々増え続けていることを指摘。政府から苦しい説明が続く、トランプ大統領のTPP離脱によって国の農業政策が後退しないようつとめるとともにアメリカ不参加のTPPイレブンも視野に入れて予算に無駄がないようにしたいとの答弁でした。

国も特別養子縁組について現行の6歳未満までという年齢条項を引き上げる議論をしていることから、石井議員は虐待問題解決の糸口として、特別養子縁組の利用促進を提案し続けています。(ウラ面へ続きます)

ふるさと納税

平成20年からスタートしたふるさと納税は年々寄付額が増える中で返礼品競争が発生し社会問題に発展。総務省が「返礼品を寄付額の3割以下」にするよう通知を出す事態になっています。

ふるさと納税はご縁のある自治体に寄付金控除の仕組みを利用して寄付し所得税と住民税の軽減が受けられる制度です。ところが東京の世田谷区では30億円、大田区

では11億円の税収減へとつながり、その失われた財源で確保すべきだった保育や教育、介護などの行政サービスに大きな支障が出ています。

さらにはパネルに記載されているように、民間機関の調査では高所得者ほど税負担軽減のメリットが高いことが明らかになっています。

石井議員は、ふるさと納税は、本来の趣旨である「ご縁のあるふるさとを応援」するための寄付

行為から、ともすると税逃れ、あるいは返礼品競争になつていると言及。

政府としては、返礼品競争が過熱している事態を重く受け止め公平な税制の在り方について検討していくとしました。

今国会、石井議員は本会議や復興特別委員会、予算委員会、決算委員会、環境委員会、厚生労働委員会などで26回の質疑を行い、皆様の声を国政に届けてまいりました。

皆様へお礼申し上げます、事務所一同



ふるさと納税で税収減			
東京都	大阪府	神奈川県	
262億円	86億円	103億円	
世田谷区	渋谷区	大田区	東京中央区
30億円	14.6億円	11億円	6.5億円
✓高所得者ほど有利な税制(寄付金控除) 高所得者が低所得者の6倍ふるさと納税を利用(ニッセイ基礎研究所)			



日本維新の会

平成29年7月2日投票日

東京都議会議員選挙 公認決定

練馬区 【新人】 51歳

山田 かずよし
 やまだ かずよし
 明治大学院修士/元参議院議員秘書
 練馬区議会議員6期

足立区 【元職】 59歳

鈴木 かつひろ
 すずき かつひろ
 元リクルート社員/元介護施設長
 元東京都議会議員

世田谷区 【新人】 40歳

ひえしま 進
 ひえしま すすむ
 明治学院大学法学修士/元参議院議員秘書/情報リサーチ会社員

中央区 【新人】 35歳

神谷 俊宏
 かみや としひろ
 早稲田大卒/三越伊勢丹勤務
 元東京都職員(予算編成等)

町田市 【新人】 43歳

海老沢 由紀
 えびさわ ゆき
 元プロスノーボード選手
 広告代理店社員/森下仁丹会長秘書

大田区 【現職】 42歳

やながせ 裕文
 やながせ ひろふみ
 早稲田大卒/大田区議会議員
 東京都議会議員2期

